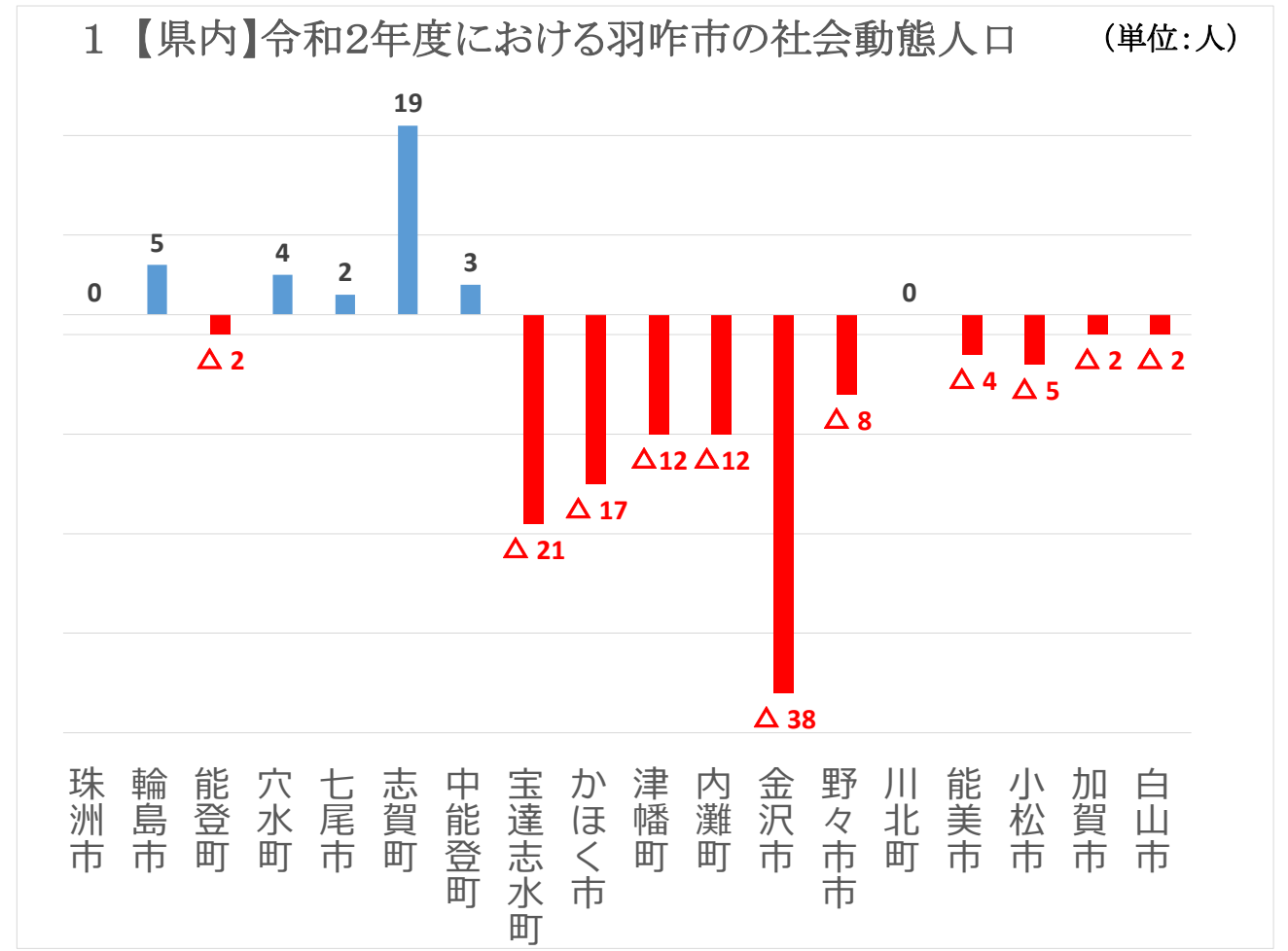


羽咋市の社会動態の分析について

1 【県内】令和2年度における羽咋市の社会動態人口

(単位:人)

市町	転入	転出	転入－転出	
合計	265	355	△ 90	
能登地方	珠洲市	1	1	0
	輪島市	9	4	5
	能登町	4	6	△ 2
	穴水町	5	1	4
	七尾市	29	27	2
	志賀町	31	12	19
	中能登町	17	14	3
	宝達志水町	19	40	△ 21
加賀地方	かほく市	29	46	△ 17
	津幡町	14	26	△ 12
	内灘町	0	12	△ 12
	金沢市	85	123	△ 38
	野々市市	5	13	△ 8
	川北町	0	0	0
	能美市	3	7	△ 4
	小松市	3	8	△ 5
	加賀市	1	3	△ 2
	白山市	10	12	△ 2



2 【県外】令和2年度における羽咋市の社会動態人口(主要な異動地別)

(単位:人)

転入が多い都道府県	転入	転出	転入－転出
①福井県	15	10	5
②茨城県	7	2	5
転出が多い都道府県	転入	転出	転入－転出
①東京都	7	35	△ 28
②新潟県	4	18	△ 14
③大阪府	5	11	△ 6
④岐阜県	4	9	△ 5
⑤愛知県	13	18	△ 5
⑥富山県	26	30	△ 4
⑦京都府	4	8	△ 4

3 【異動事由別】転出者(県外転出、県内転出のいずれも含む)の状況

(単位:人)

昨年度は、大きなマイナス要因となった住宅事情であるが、今年度はプラスとなっている。昨年度、かほく市や中能登町で特に住宅事情による転出が多くなってしまったのに対し、今年度は、特に宝達志水町でのみ住宅事情で転出超過となった。かほく市や中能登町での住宅事情を要因とする異動が抑えられ、他の近隣自治体から少しずつ、住宅事情を理由とする異動で転入超過となった結果が表れている。

区分	H27年～R1年の平均値	R2年4月～R3年3月まで
転勤	9	2
転職転業等	1	△ 4
就職	△ 42	△ 52
就学卒業	△ 17	△ 29
婚姻等	△ 21	△ 34
住宅事情	△ 1	9
その他	△ 15	△ 21
移動する人に伴われるもの	△ 5	△ 4
小計	△ 91	△ 133